

## 安全協議会の定期開催による事故防止の取組み

### 背景(課題・ニーズ)

- ・工場内でのヒヤリハットや軽微な事故が発生していた。
- ・安全意識の差や情報共有不足が課題となっていた。
- ・全員参加型の協議会で事故防止と安全文化の定着を図る必要があった。

### 取組内容

- ・毎月1回、安全協議会を開催し、各班長・作業リーダーが参加。
- ・ヒヤリハット事例、安全点検結果、改善提案を共有。
- ・安全標語、危険箇所パトロール、KY活動を実施。
- ・協議内容を朝礼で全員にフィードバック。



### やってみての効果

- ・ヒヤリハット報告件数が増え、報告しやすい環境を醸成。
- ・危険箇所の改善が迅速化し、軽微な事故が減少。
- ・声かけ・相互確認が日常化し、安全意識が向上。

### 今後の目標・展望

- ・ゼロ災害の継続達成を目指す。
- ・若手・派遣社員も意見を出しやすい環境を整備。
- ・ヒヤリハット分析をデータ化し、予防型安全管理へ発展。